

都市を託される責任。



2015年3月20日

森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17
虎ノ門2丁目タワー
お問い合わせ先: 広報部
TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259
URL <http://www.mori-trust.co.jp>

PRESS RELEASE

同時発表：国土交通記者会
国土交通省建設専門紙記者会
東京都庁記者クラブ

『(仮称)虎ノ門四丁目プロジェクト』 国家戦略特別区域計画 認定 国家戦略都市計画建築物等整備事業として初案件

森トラスト株式会社（本社：東京都港区、社長：森 章）が、虎ノ門パストラル跡地において計画を進めております『(仮称)虎ノ門四丁目プロジェクト』は、今般、東京圏国家戦略特別区域における国家戦略都市計画建築物等整備事業として、内閣総理大臣の認定を受けましたのでお知らせいたします。本件は当該事業認定の初案件となります。

国家戦略特区制度は、国の主導により、大胆な規制・制度改革を通して経済社会の構造改革を重点的に推進することで、産業の国際競争力の強化とともに、国際的な経済活動の拠点の形成を図ることを目的としています。本計画では、地域資源を活用した産業育成・海外展開を支援するビジネス支援施設、外国人居住者等の生活支援施設等を整備し、これらの目的に資する開発を目指してまいります。

なお、本計画は今回の認定に基づき、都市再生特別地区の都市計画決定がなされたとみなされます。今後は、東京圏国家戦略特別区域の特定事業として、2019年度の竣工を目指し、計画の具体化を進めてまいります。



外観（低層部）イメージ



敷地内緑地イメージ

『(仮称)虎ノ門四丁目プロジェクト』計画概要

1. 立地特性：発展する六本木・虎ノ門地区内、国際的な機能を提供してきたエリアの中心

本計画地が所在する虎ノ門地区は、官庁街に近接するビジネス街として発展してきた歴史を持ち、近年は東京五輪に向け、環状二号線や、虎ノ門～神谷町駅間の新駅構想などが予定され、訪日外国人の交通拠点としての機能も期待されているエリアです。現在、同地区内では、多くの都市開発事業が計画されており、国際的経済拠点としての更なる発展が期待されています。

本計画地は、六本木・虎ノ門地区の中心、東京メトロ日比谷線神谷町駅に近接した場所に位置し、かねてより大使館や外資系企業、国際級ホテルが集積し、外国人居住者や観光客を迎えてきた国際性の高いエリアとなっています。

■ 周辺地図



2. 整備方針：延床面積 21 万㎡の緑豊かな国際的ビジネス拠点を創出

(1) 都市基盤の整備とみどりの創出

①地区内の課題を解決する道路・地下歩行者通路の整備

- ・周辺の交通混雑軽減（交通転換）に向けた道路整備
- ・神谷町駅前交差点の混雑軽減に向けた駅直結のバリアフリー地下歩行者通路の整備

②周辺開発と連携する歩行者ネットワークの形成

- ・神谷町駅地上出口の駅前広場と、そこから派生する歩行者空間の一体整備により、バリアフリーの確保された、広域につながる歩行者ネットワークを形成

③地形をいかし、生物多様性に配慮した約 3,000 ㎡の緑地の整備

- ・斜面地の地形をいかした、地域に根付いた『^{ふきしろ}葺城稻荷神社』の名を冠する緑地『(仮称) ^{ふきしろ}葺城の森』を整備
- ・地域の在来種を用いた植栽と多様な動物の生息空間の創出による生物多様性の保全・回復
- ・芝公園などの近傍の緑とネットワークした、広域な緑地帯を形成

(2) 国際競争力強化に向けた都市機能の導入

①外国人の生活を包括的にサポートする機能の導入

- ・多言語ワンストップ医療機能
- ・外国人の地域順応支援機能
- ・生活コンシェルジュ（多言語総合案内）機能
- ・ホテル・サービスアパートメント

②日本の地域資源を活用した産業の育成と海外展開を支援する機能の導入

- ・日本各地に眠る地域資源（クールジャパン）に関する、ポテンシャルを持つ事業の「発掘」、「育成」、「交流促進」等の継続的な支援
- ・国際性の高い地域特性をいかし、当施設に集まる外国人へ地域資源を発信

(3) 防災対応力強化と都市環境の向上

①災害時の業務機能継続と地区間連携による地域防災対応力強化

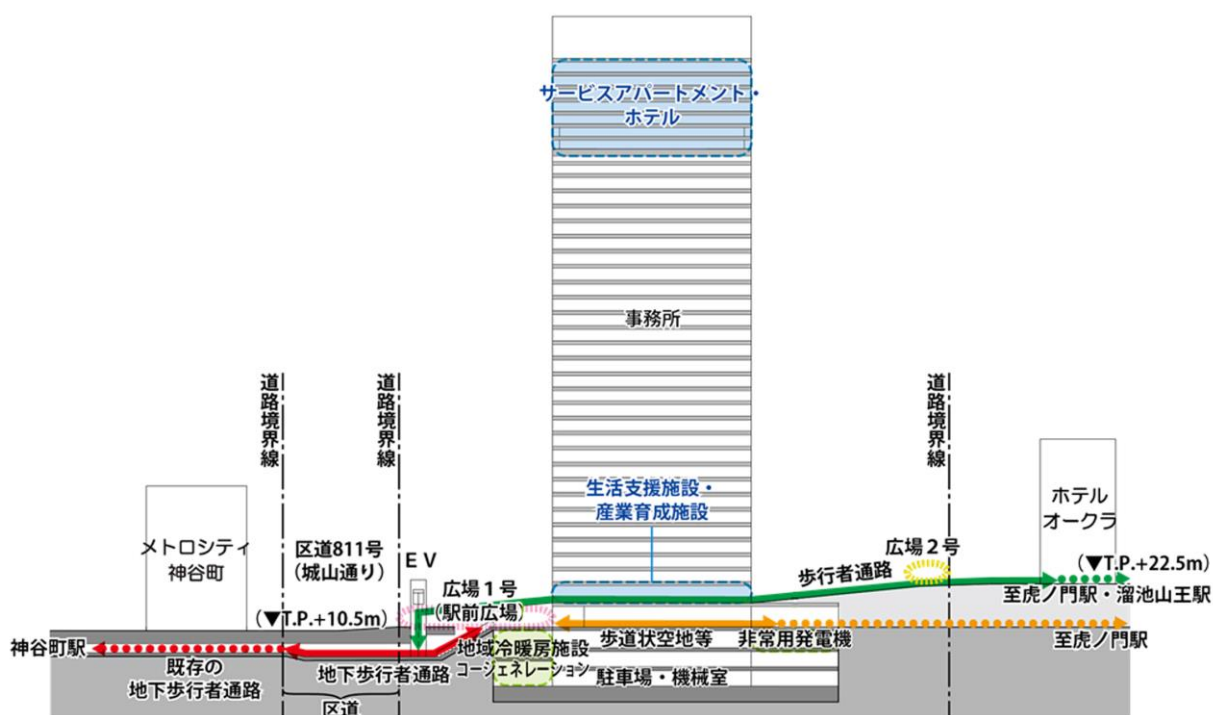
- ・自立・分散型エネルギーシステム等による災害時の業務機能継続
- ・地区間の連携・機能補完による地域防災対応力強化

②環境負荷低減への取組と緑化の推進

- ・既存地域冷暖房施設（DHC）のサブプラントを整備、CGS（コージェネレーションシステム）の有効活用により、地域のエネルギー利用効率の向上に貢献
- ・エネルギーの効率利用、先進的環境技術の積極採用、熱負荷低減の取組を進め、建物全体で東京都建築物環境計画書制度における「PAL*低減率」「ERR」について、最高評価の「段階 3」を目指す
- ・約 5,000 ㎡の大規模緑地空間を創出し、ヒートアイランド対策に貢献

■ 計画概要

計 画 地： 東京都港区虎ノ門三丁目及び四丁目各地内
 地 域 地 区： 商業地域、防火地域
 主 要 用 途： 事務所、ホテル・サービスアパートメント、店舗、カンファレンス、
 生活支援施設、産業育成施設、神社等
 敷 地 面 積： 約 16,300 ㎡（約 5,000 坪）
 延 床 面 積： 約 210,000 ㎡（約 63,500 坪）
 階 数・高 さ： 地上 36 階、地下 4 階 最高高さ約 180m
 予 定 工 期： 2015 年度～2019 年度



計画断面図

※記載内容は、今後の協議等により変更となる可能性があります。

以上